

時を恐れず、鏡に微笑んでいたい 40代50代の美容バイブル

「超絶キテル」韓国発のボーイズグループ
最新フォトブックからCHECK♡

2022年は**SEVENTEEN**のこと、
もっと知りたい!

be-story.jp

[美スト]

03 COVER
瀬戸朝香さん
MARCH
2022

男の手
永瀬 廉さん
(King & Prince)

ほわり質感 × じわり血色 × まるみフォルム
マスクのナチュラルメイクを“甘く”アップデート
若い! 可愛い! 元気!
盛らない甘顔
「アスフロー」メイクがこの春、最強!

美容成分たっぷりのメイクコスメと
メイク効果のあるスキンケアの合わせで実現
2022年は肌が喜ぶ
「スキンケアメイク」が当たり前

大人のダイエットを12年間見つめた美STの集大成
自然と体が変わって、暮らしも心も整う、いいことしかない

SDG
Sustainable Diet Goal

持続可能な
“ついでに痩せ”ダイエット

本誌・増刊共通特別付録①

泡立てネットとツル肌石鹸
美肌女医さん監修
「アゴラ」の洗顔セット



本誌特別付録②

日本初上陸の
オーガニックブランド
大人の韓国コスメ
「URANG」の
スキンケア4点セット



2021のドクター大賞受賞者たちは
目的別に美のホームドクターとして
使い分けたい

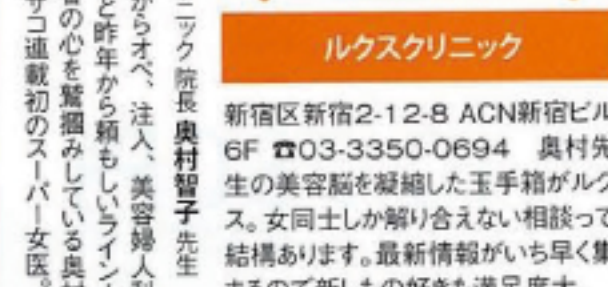
1位は「似合わせナチュラルフェイス」造りが十八番の吉澤先生

ニューフェイスエステティッククリニック
港区麻布十番4-1-1 MAXPLAN A ZABU10ビル5F ☎03-6722-6795 エステの延長、通いやすさをコンセプトに昨年オープン。ピギナーにも好評な親身、丁寧、安定のカウンセリング。スタッフ内にもファン多数。



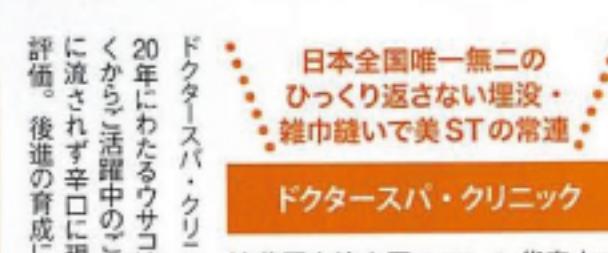
2位は「女医No.1の美肌女医はオベまでこなす美STの大門」

ルクスクリニック
新宿区新宿2-12-8 ACN新宿ビル6F ☎03-3350-0694 奥村先生の美容脳を凝縮した玉手箱がルックス。女同士しか解り合えない相談が結構あります。最新情報がいち早く集まるので新しもの好きも満足度大。



3位は「日本全国唯一無二のひっくり返さない埋没・雑巾縫いで美STの常連」

ドクターズパ・クリニック
渋谷区恵比寿西2-21-4 代官山パークス2F ☎0120-022-118 業界の良し悪しをご存知だからこそ正確なジャッジを求められることが多い先生。経験値こそが回答になる場合もある美容医療。Dr.陣のまとめ役も。



4位は「20年にわたるウサコ連載の中で最も古くから活躍中の意見番。流行だけを流されず辛口に現在の美容医療を評価。後進の育成にも余念なし」

ウサコ先生
Dr. 陣



2021年「ドク美容エキス」 2022年

美STと共に私も成長したいと思っていますので、読者さんとの出会いは宝

2022年にやりたい治療で老化をストップ グッと引き上げスッキリフェイスに

1位 HIFU [ハイフ]
座ったまま照射の吉澤先生のスマイルハイフは無痛なのに効果抜群と大人気。ウルトラフオーマ-3のハイフシャワーも安定したリポート率。「ハイフは顔のガードル、ネイル感覚で」「10年後に後悔したくないから」

2位 糸 [スレッド]
効果がわかりやすいことから糸人気はヒートアップ。ドクターによって糸も手技も異なるのでドクター選びが要。「フェイスリフトは糸のお陰で一生必要ないものに」「少したるんだと思ったら数本から追加できるのが◎」

3位 脱脂
いつの間にか消えないクマ出現! なんてときは脂肪の突出を疑って。「毎年ひとくなる一方だったので意を決して取ったら以前より元気に見られるように」「疲れてる? そのやり取りが億劫で。もっと早くやれば良かった」



美容医療の効果は積み重ね、進化を続けるオートクチュールマルチスレッドや雑巾縫いは複数回OKです

今年ももっと身近な美容医療で「ナチュラルなのに美しい人」を更に追求していきます

「やってみたい美容医療」BEST3の真実は?

21ドクターグランプリ時のリアルボイスがまとまりました。引き続き継続したい治療、やってみたい治療のラインナップからは昨今の美容医療事情が読み取れます。相変わらず人気のダーマペンやハイフに加え、オベ系強しの時代に突入! 恒例の対談は'22年美スケジュールの参考に!

'22にやりたい治療は肌感よりもたるみに焦点、ハイフ人気は殿堂入り!?

2021年・ドクターグランプリアンケート調査より「引き続き続けたい美容医療」を集計

美STの年末風物詩であるドクターグランプリでは「継続したい治療」と「やってみたい治療」を調査。継続したい身だしなみ治療は、たるみ、シワ、美肌の安定メニュー。30代からの予防治療としてスタートする読者も。



1 HIFU [ハイフ]

たるみにはハイフ、思った以上に定着中。「2年に1回がここ数年マスト」「やっぱりハイフをサボると顔がだらしないくなる」「フェイスリフトは保ちたい」「吉澤先生のスマイルハイフは痛みが苦手な私にも◎」

2 ボトックス

シワが深くなる前の予防措置としてのボトックスが当たり前に。特に不機嫌に見える眉間のシワは女性には必要なし。人気部位は眉間、目尻、顎、額。ボトックスもセンスが重要なのでドクター選びはしっかり吟味。

3 ダーマペン

入れたいものを肌に届けられるダーマペン。特に美ST発のヴェルベツスキン(マッサージビール+ダーマペン)は最上級の艶肌に欠かせない1番の人気コンビ。今年も進化型ソリューションが続々登場。レチノール+ダーマペン効果も期待!

鈴木先生「やりたい治療に糸と脱脂か。10年前じや考えられない結果だね」

吉澤先生「美ST読者の方々は美意識が高い方ばかりなのでシミはすでに解決済みなため、老化に伴うたるみが一番多いお悩みですね」

奥村先生「目の下の脱脂はブームになっていますが、クマが改善されるだけで若々しく元気な印象になりますね。自分でも体験済みです」

ウサコの2022のホットはエビデンスが揃いはじめたNMNの本格始動

NAD+点滴とNMNサプリ摂取でネオエイジング!

「NMN」、このワードを一度は聞いたことがあるのではないのでしょうか。ここ数年サプリメントとして人気上昇、価格もピンキリで様々です。サプリメントを何も飲んでいないという美ST読者は少ないと思うのですが、ではなぜそんなに話題? NMN?と思う方も多いのでは。効いた効かないという個人差がありますが、今年はNAD+(NMNは体内でNAD+に変換)点滴も美容クリニックでスタート。クリニックでは点滴、自宅ではサプリメント。やっとデータが出揃い始めていますが、長期間きちんと摂取すれば話題になるだけのことがあるなあと実感中。特に弱っているところを修復してくれている! 久しぶりの体感日記。



必要。「やりたい治療ベスト3」は納得です」

鈴木先生「ボトックスはマナー治療、ハイフや糸はたるみ防止の保険として今後も根付いていくはず」

吉澤先生「美肌治療より蓄積した垂れ感を改善するほうが大変です。予防治療としてのたるみメニューは移り変わりこそありますが永遠の課題ですね」

奥村先生「ポリウムロスは注入系で改善し、たるみ治療とのバランス感も大切ですね」

鈴木先生「フェイスリフトがライフワークの僕が言うのも何なんだけど、引き上げたから若々しく見える、それだけでもないんだよね」

奥村先生「鈴木先生が仰ると説得力がありすぎます。肌感も若々しくないとダメでことですよ。肌に艶がないと感したらマッサージビールやヴェルベツトスキンが自分も月1不可欠!」

鈴木先生「肌磨きとたるみ予防、今年も読者さんと共に美容医療を盛り上げなきゃね」

鈴木先生「何でもかんでもレーザーなどのマシン系で解決しようとした時期があり、無理があるなあと感じてたけれど、オベに向き合う心構えが読者の方に芽生えたのは、美容医療の流れ的にも転機かな。眉下切開もボビエラーになったしね」

奥村先生「患者様にマシン、注入、オベとすべてのご提案ができるようになったきっかけが、コロナによる気持ちの変化なのか、マスクのせいなのか?」

吉澤先生「2年に1回、糸でリセット、ハイフやボトックスで定期的なメンテナンスを行う方も多そうですね」

鈴木先生「糸のあとのハイフやクライオでギョッとタイトニングはやっぱり効果が高いですね。そのパターンを継続している患者さんは、たるみにくい」

奥村先生「美容医療にかけられるご予算をまずは伺い、予算内でもっとも効果を上げられるよう、患者様と二人三脚! 皆さんが表情までイキイキと始めるのこちらまで幸せです」

吉澤先生「いかにも! なお顔になつてしまう恐怖心を皆さん最初は持っていたりしますが、僕は人工的なあと他人が感じる手前の美しさにこだわります。池田の「バレたら失敗」の教訓は絶対ですね」

鈴木先生「今はSNSで細工済みのピフオア・アフター写真は山ほど見られるけれど、美STは結果が出せなければボツるからね(笑)」

吉澤先生「糸も直後が一番上がりますが、誌面は直後写真以外にも、数日後のアフター写真が掲載されます。長期的結果を見据えて考えないと...」

奥村先生「定期的な糸とハイフは自分の顔にも絶対必要。」